

*先生方へ～解答例の ①～④は、の抜回番号に対応しています。

1 (1)

(2)

(3)

かける数を10倍すると、積も10倍になるので、計算結果を10でわります。

(4)

小数でわり算では、1より小さい数でわると、商はわられる数より大きくなります。

2 (1)

(2)

「4.139」と4との差は0.139、「3.941」と4との差は0.059なので、4にいちばん近い数は、「3.941」になります。

3

言葉の式(1mのねだん)×(長さ)=(代金)にあてはめて考えると、 60×2.7 で求めることができます。

4

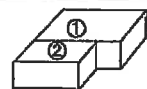
言葉の式(1mのねだん)×(長さ)=(代金)を使って考えると、 $(代金) \div (長さ) = (1mのねだん)$ なので、 $92 \div 2.3$ で求めることができます。

5

直方体の体積は、たて×横×高さで求めることができます。

$8 \times 12 \times 5 = 480$
たて 横 高さ

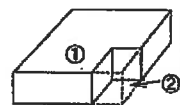
6
または



$4 \times 7 \times 3 + 3 \times 5 \times 3$
① ②

①+② または ②+① の形で同様の式を書いていけば正解です。
(①: $4 \times 7 \times 3$ ②: $3 \times 5 \times 3$)

7



$7 \times 7 \times 3 - 3 \times 2 \times 3$
① ②

①-② の形で同様の式を書いていけば正解です。
(①: $7 \times 7 \times 3$ ②: $3 \times 2 \times 3$)

7

0.4の場所	60の場所	□の場所
エ	ア	イ

(0.4、60、□のすべてできて正解)

問題場面を図や数直線などに表すことは、問題を解決する上で大切です。図や数直線などに表すことで、数量の対応や大小を捉えることができます。